

令和3年7月
第198号

かけはし

ケアハウスあじさい園

URL: <http://www.ajisaien.or.jp/>

奈良の大仏さまは、華嚴宗のご本尊、この世をあまねく照らす
仏様として、743年聖武天皇の発せられたみことにより造
像がはじまりました。鑄造のための銅は499トン、メッキに使
われた金は440キログラム、日本国中から集められ、完成時は金色に
輝いていたそうです。さて、その威大なる大仏さまの守護神とし
て、東大寺南大門で東西に向かいあって立っておられる左右の仁
王さま（国宝の金剛力士像）は、仏敵を退散させる最強の武器で
ある金剛杵を持ち、今もなお私達を見守って下さっています。1
80年南都焼討により南大門は全焼、現存の仁王さまは鎌倉時
代1203年10月3日の開眼供養に間に合うようにと、同年7
月24日から69日間で造立、完成いたしました。1体につき30
00個の部材からなるヒノキの寄木造り、高さ8・4m、重さは
1体6・67トンです。

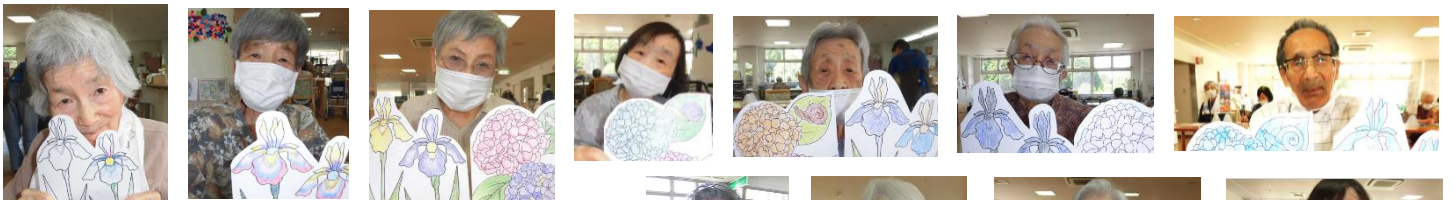
口を大きくあの形に開けている阿形像（西）は、運慶と快慶を
中心とした熟練チーム、同時進行で造られた口をんの形で閉じて
いる吽形像（東）は定覚（運慶の弟）と湛慶（運慶の長男）の若
手チーム、総指揮は運慶・・・想像しただけでも当時の熱気が伝
わってまいります。阿形像の阿は宇宙の始まりをあらわし、力強
い目鼻立ち、隆々とした筋肉、緊張感みなぎる手足の表現が特徴
的、その上右手は大きくジャンケン「パー」、頭部のまげから舞
い上がる布が強たくたくましい中に華やかさを演出しています。吽
形像の吽は宇宙の完成をあらわし、眉をつり上げ、目を大きく見
開き、腰を左にきゅっとくねらせ、右つま先をちよんとあげ、お
とうさん指とおかあさん指でOKサインをして
います。仁王さまの指は樹木の年輪を指紋とし
たり、足には血管が浮き出るさまも。本来であ
れば南向きの金剛力士像ですが、向かい合うこ
とにより南壁を設置、雨風から長い年月御身を
守られてきました。荘厳なたたずまいにいつ見
ても圧倒され、奈良の歴史を肌で感じ、過ぎし
日への感謝の気もちがあらわれます。同時に守り
たい歴史がここにあるという明日への希望も
あらわれます。



7月行事予定

- 4（日）いどばた会
（七夕会）
- 14（水）訪問理美容
- 22（木）食事会

日頃のお元気な様子！



お誕生日おめでとうございます

- A 様 (94歳)
- B 様 (92歳)

